

競技上の確認事項（選手権２次ラウンド）

1 エントリーについて

- (1) 今大会のエントリーは１８名とし、大会期間中変更することはできません。
- (2) コンポジション用紙の提出は第１試合のチームは９時００分までに、第２試合以降は前の試合の１セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。連続試合の場合は試合終了後直ちに本部に提出してください。
- (3) キャプテンの番号に○印を付けてください。
- (4) 最大１４名（選手１２名、リベロ２名）までユニフォームを着てベンチに入ることができます。ただし、１３名以上は、必ずリベロを２名入れてください。
- (5) JVA個人登録用紙に記載されていない選手は、大会に参加することはできません。また、登録料未納の選手も同様とします。

2 クイックモップターについて

今大会はクイックモップター２名制を導入します。クイックモップターについては各チームで自チームのコートを担当し、待機場所は自チームベンチの両側とします。また、選手がそれを担当する場合（部員が１２名～１４名以内の場合）は、ベンチ・アップゾーンからでも可としますが、他の選手と同じユニフォームでコートには入らないでください。使用するタオル等については各チームで準備してください。

3 競技服装について

- (1) アンダーウェアに関して
 - ① 短パンの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人または全員が揃っている場合でも禁止します。
 - ② アンダーウェアについても、上記同様はみ出さないようにしてください。ただし、首などやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用することとします。
 - ③ 医療を目的としたサポーターやニーガードについての規則はありませんが、明らかに色が違う腰に带状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用してください。
- (2) リベロプレーヤーのユニフォームに関して
 - ① ルールブック第６章、第２項に従ってください。（ベストは不可）
「ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない」と記載されていますが、「対照的」の定義がされていないので、誰が見ても区別ができるものを着用してください。（第３色の色が必要）
 - ② 審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合があります。
- (3) ソックスについて
ソックスの色及び長さはチームで揃えてください。

4 外部コーチ（監督）について

- (1) 承認願を大会初日９時までに本部に提出または提示してください。
- (2) 外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入してください。

5. 第1試合開始までの流れと試合間について

8 : 1 0	開 館（会場への入場時刻）
8 : 3 0	第1・2試合目のチームがフロア使用可
8 : 4 5	役員・引率打ち合わせ
9 : 0 0	第2試合のチームがコート優先
9 : 1 0	第1試合のチームがコート優先
9 : 2 0	第1試合のチームのみフロア使用
9 : 2 5	練習終了・コート整備
9 : 3 0	プロトコール

※体育館フロアでユニフォームに着替えないよう選手に伝えてください。

※第2試合は第1試合IF終了から10分後にプロトコール（第3試合は15分後）

7. 補助役員について

第1試合	第2試合のチームから4名ずつ
第2試合	第1試合の敗戦チームから8名
第3試合	第2試合の敗戦チームから8名

8. 応援について

- ・応援の体育館入場は当該チーム保護者及び部員優先で、そのチーム試合時のみ（プロトコールから試合終了まで）とします。
- ・原則、応援場所は主審側のコート脇（主審の真後ろは空ける）とします。その他、会場の指示に従ってください。
- ・吹奏楽やチアによる応援はご遠慮ください。（太鼓・マイクロフォンは不可、メガホンは可）

9. 使用球について

男子 モルテン 女子 ミカサ

10. ベンチスタッフについて

- ・マネージャーは当該チームの生徒または職員とします。
- ・トレーナー1名の入場を認めます。（ベンチ・競技エリアには入れない）

11. その他

- (1) 今大会は給水タイムを導入します。（13点先取時・デュースの場合には30対30点時）
- (2) オンライン配信等は対戦チーム同士で了承を得てください。ギャラリーでの撮影は各会場の指示に従ってください。（個人情報保護の観点から映像等の取り扱いについては十分にご注意ください）
- (3) 試合が終了したチームは、できるだけ速やかに体育館フロアから退場してください。